

平成23年度 地域密着型金融の取組状況



平成23年度 地域密着型金融の取組状況
発行:平成24年6月

多摩信用金庫
〒190-8681 東京都立川市曙町2丁目8番28号
TEL:042-526-1111(大代表)
<http://www.tamashin.jp>



目次

はじめに	1
1. 事業所の課題解決の実践	1
(1)創業支援	
(2)成長支援	
(3)事業承継支援	
(4)経営改善支援	
(5)不動産有効活用支援	
(6)海外展開支援	
(7)多摩地域大学との産学連携	
2. 個人の課題解決の実践	8
(1)コンサルティング拠点の充実	
(2)東日本大震災への復興支援	
(3)リスクへの備えの提供	
(4)個人の暮らし・家計の支援	
(5)暮らしを豊かにするサービスの提供	
(6)暮らしの安心を守るための取り組み	
(7)豊かな暮らしづくりの支援	
(8)多摩らいふ倶楽部の講座・イベント実施	
(9)健康関連支援	
(10)スポーツイベント開催	
(11)子育て支援	
3. 地域の課題解決の実践	17
(1)地方公共団体との連携	
(2)地方公共団体への行財政サポート	
(3)地域課題の解決に向けた取り組み	
(4)地域事業への取り組み	
(5)調査研究・講師等の派遣	
4. 中小企業に適した金融支援	24
(1)事業所の課題解決につながる融資等への取り組み	
(2)中小企業金融円滑化法への取り組み	
(3)「目利き機能」の発揮に向けた取り組み	

はじめに

平成23年は、東日本大震災に端を発した原発問題や節電、経済においては欧州危機、歴史的な円高にタイの水害など、激動の一年となりました。多摩地域の事業者を取り巻く環境も厳しさを増し、企業経営や個人の生活にも深刻な影響を及ぼしています。しかしながら、一方では「絆」という字に表されるように、「地域での助け合い」、「相互の支え合い」といった機運が高まり、新たな動きが始まった一年でもありました。

このような時代背景のなか、たましんは持続可能な明るい地域社会の構築を目指し、地域の「課題解決のインフラ」としての役割を確立するための取り組みを行ってまいりました。地域事業所と事業課題を共有し、その解決を図るために、独自の中小企業支援事業「課題解決プラットフォームTAMA」を新たに立ち上げ、また、多摩地域でくらすお客さまの豊かな生活をサポートするため、暮らしに関するさまざまなご相談に対応する「すまいるプラザ」「すまいるカウンター」を増設するなど、きめ細かな課題解決を行っていくための体制構築を進めました。

これからも従来からの取り組みにとどまらず、地域経済の活性化と地域社会の発展、地域の人々のしあわせづくりのため、新たな取り組みに挑戦してまいります。

1. 事業所の課題解決の実践

平成23年度においては、独自の中小企業支援事業「課題解決プラットフォームTAMA」を立ち上げ、コーディネーターによる経営課題の整理、専門家派遣、相談会・セミナーの開催などを通じ、事業所の課題解決の取り組みを強化しました。

特に、「創業」、「成長」、「事業承継」、「経営改善」、「不動産有効活用」、「海外展開」支援を重点課題として掲げ、各課題に応じた専門スタッフによる企業訪問や地域ネットワークを活用した支援を行い、お客さまのご要望に対するスピーディーな対応を行ってまいりました。

厳しい経済環境の中で事業を行うお客さまが必要としていることは多岐にわたっており、事業運営におけるさまざまな悩みや課題をともに考え、支援するパートナーとしての活動を今後も継続してまいります。

(1) 創業支援

地域における創業者数の増加を図るため、創業支援セミナーの実施、創業支援融資などの個別支援を行っています。

● 創業支援施設ブルームセンター

創業間もない法人・個人を対象にした創業支援施設を運営しています。
(京王八王子支店7階)

入居実績累計 25社(内、22社が卒業)



ブルームセンター全景

●ブルーム交流カフェ・ミニブルーム交流カフェ

起業支援セミナー「ブルーム交流カフェ」を開催するとともに、創業を身近にお手伝いするため、各市町村で開催する「ミニブルーム交流カフェ」を開始しました。

開催日・場所	セミナー名称	参加者数
5月18日 多摩市	第1回ミニブルーム交流カフェ 「夢・挫折・一歩前へ！」	34名
6月21日 国立市	第2回ミニブルーム交流カフェ 「食で地域が繋がる『おすそ分け』ビジネス」	37名
7月16日 立川市	第1回ブルーム交流カフェ 「シーズからニーズを見つけた創業！！」	45名
10月1日 福生市	第3回ミニブルーム交流カフェ 「“まち”を変える～コミュニティビジネス」	34名
11月11日 多摩市	第2回ブルーム交流カフェ 全国SOHOリレーフォーラム「社会貢献でメシを食う」	73名
1月26日 調布市	第4回ミニブルーム交流カフェ 「あなたのライフワークをビジネスに」	16名

●地域内創業塾との連携

創業塾名	主催・共催	連携内容
みたか身の丈起業塾	みたか社会的企業人財創出コンソーシアム (株式会社まちづくり三鷹、 NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構)	講師派遣
SOHOベンチャーカレッジ	NPO法人三鷹ネットワーク大学推進機構	講師派遣
八王子本気の創業塾	八王子商工会議所、日本商工会議所、 八王子市、サイバーシルクロード八王子	講師派遣
多摩市志創業塾	多摩市創業支援促進協議会、多摩市、多摩大学	アドバイザー派遣

●創業支援融資

平成23年度実績	先 数 : 118先	(「創業支援特別融資ブルーム」他)
	実行金額 : 646百万円	

(2)成長支援

各営業店の担当者ならびに本部の法人支援担当者により、事業所の課題解決を通じた成長支援を行っています。

●たましん事業支援センター(Winセンター)を中心とした事業所支援の実施

「新しいひらめき」、「新しい出会い」、「新しいビジネス」がコンセプトの事業支援施設。12月19日に多摩センター支店内にたましん事業支援プラザ(Winプラザ多摩センター)をオープンしました。

利用者数	
Winセンター 13,077名 (設立時からの累計35,452名)	Winプラザ多摩センター 4,522名



win プラザ 多摩センター

提携機関 (23機関)	国立東京工業高等専門学校	一般社団法人 業務提携ネットワーク
	公益財団法人 東京しごと財団	LLP中小企業総合研究所
	地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター	多摩西部診断士会
	電気通信大学 産学官連携センター	日本弁理士会関東支部
	公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩	株式会社キャンパスクリエイト
	一般社団法人 立川労働基準協会	NPO法人 OCP総合研究所
	一般社団法人 首都圏産業活性化協会	公益財団法人 東京都中小企業振興公社
	TKC西東京山梨会	東京中小企業投資育成株式会社
	サイバーシルクロード八王子	公立大学法人 首都大学東京 産学公連携センター
	広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会	株式会社 帝国データバンク 東京西支店
一般社団法人 東京都中小企業診断士協会三多摩支部	社団法人 立川青年会議所	
東京中小企業家同友会三多摩支部		

たましん無料相談会

たましん事業支援センター、事業支援プラザにて定期的に行っています。

相談利用数	法律	税務	創業・CB	事業承継
	91件	70件	13件	33件



Winセンター(ラウンジ)

●各種ビジネスマッチングイベントの実施

多摩の物産&輸入品商談会(主催)

多摩地域最大級の物産と輸入品の商談会。平成23年度は節電への配慮により、WEB上のバーチャル展示会として実施しました。

実績	出 展 企 業 数 : 125社
	バ イ ヤ ー 招 致 数 : 18社
	商 談 マ ッ チ ン グ 件 数 : 165件



多摩の物産&輸入品商談会



WEB版

たま工業交流展(共催)

多摩地域最大の工業系展示会を開催しています。

実績	出 展 企 業 数 : 135社
	来 場 者 数 : 約7,500名
	商 談 マ ッ チ ン グ 件 数 : 48件

ふちゅうテクノフェア(協賛)

実績	出 展 企 業 数 : 89社・6学校・10団体等
	来 場 者 数 : 約3,500名



たま工業交流展

●法人総合サービスBOB

多摩地域を中心に事業を営む事業者を対象に、ビジネスインフラサービスを提供しています。
創業予定者等を対象とした創業会員制度を新たにスタートしました。

ビジネスマッチング件数	年間：384件
BOB会員企業数(内 創業会員数)	2,380先(99先)

各種セミナーの開催

※BOBセミナー総数：83回開催、参加者数：2,447名

開催日	テーマ	参加者数
4月7日、8日	新入社員合同研修	126名
4月19日	基礎から学べるマナー研修	55名
5月20日	「心の営業」なら売れる	31名
6月8日	必ず成功する事業承継10の鉄則	45名
6月16日	日本のものづくり	208名
7月4日	商談力強化セミナー	43名
9月15日、16日	中堅社員合同2日間研修	37名
10月28日	笑いのスキルで仕事は必ずうまくいく	32名
12月2日	顧客管理とリピーターの作り方	49名
平成24年1月19日	知らないと損をする！経理の基礎	16名
2月2日	社長！残業代の心配これで解決！	37名
3月1日	“最強の営業組織”の作り方セミナー	29名

「たまNAVI」の発行

多摩地域のキラリと光る企業、技術・サービスなどを紹介するビジネスマッチング情報誌を奇数月20日に発行しています。

■発行部数：2万8,000部



たま NAVI

●多摩ブルー・グリーン賞

中小企業等の優れた技術や製品(多摩ブルー賞)と新しいビジネスモデル(多摩グリーン賞)を表彰する制度を平成15年より毎年開催しています。

応募件数	153件
受賞数	最優秀賞：各1件 / 優秀賞：各6件 (第9回までの応募総数：1,267件、延べ受賞企業数106社)

●多摩ブルー・グリーン倶楽部

「多摩ブルー・グリーン賞」の受賞企業と選考委員、支援機関、行政とが継続的な輪を作り、受賞企業のさらなる発展と多摩地域の振興を目的として設立しました。

開催日	テーマ	参加者数
4月14日	中国に進出した企業の現状とこれからの多摩の中小企業が勝ち抜くためには	50名
9月13日	日本で一番大切にしたい会社	54名

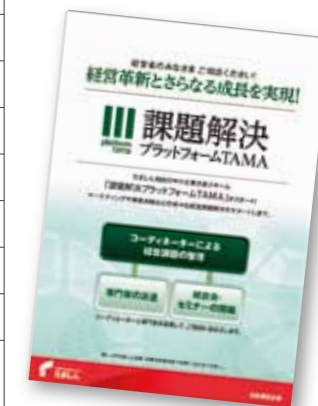


多摩ブルー・グリーン倶楽部例会

●「課題解決プラットフォームTAMA」事業並びに外部支援機関との連携

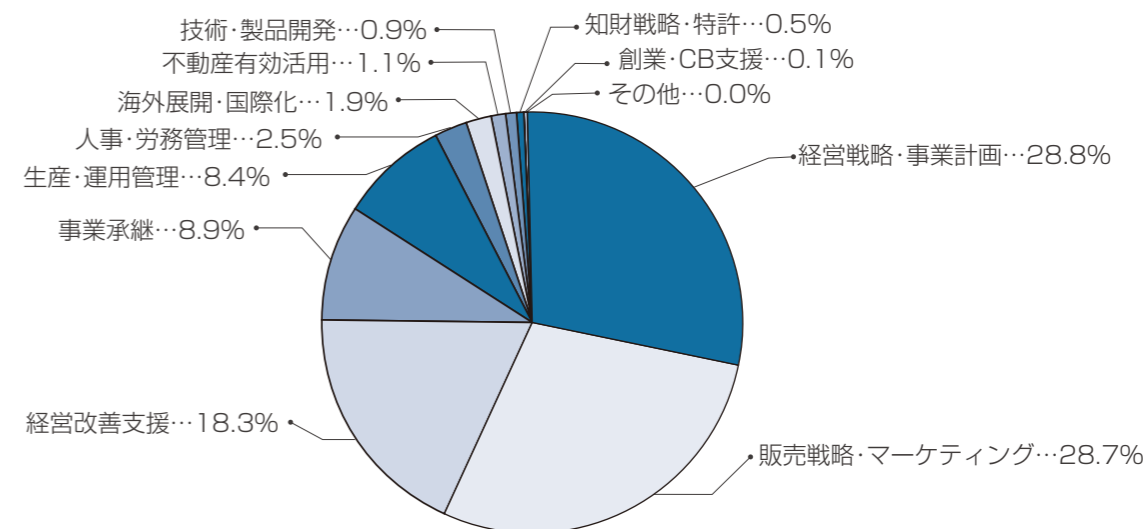
独自のネットワークを活用した中小企業支援事業「課題解決プラットフォームTAMA」を新たに立ち上げ、地域企業支援を多角的に実現できる体制を構築しました。

実績	相談受付数	1,863件
	専門家派遣数	899回
	「経営計画策定セミナー」実施	14回：281名
	「マーケティングセミナー」実施	11回：347名
	「事業承継セミナー」実施	3回：94名
	事業計画書の策定支援	162件
	国土交通省アドバイザー事業	25件
	新現役成約	9件
	中小企業ものづくり基盤技術の高度化に関する法律に基づく特定研究開発等計画の申請	8件
	ニューマーケット開拓支援事業	6件



課題解決プラットフォーム TAMA パンフレット

＜課題解決プラットフォームTAMA 相談案件内容＞



(3)事業承継支援

事業承継セミナーの開催やM&A支援等を通じ、事業所の事業承継実現の具体的支援を行っています。

●TAMA NEXTリーダープログラム

多摩地域の次世代ビジネスリーダーを育成する「後継者育成塾」

- 期 間：6月25日～10月29日(全9回)
- 主 催：国立大学法人 一橋大学・多摩信用金庫
- 講 師：国立大学法人 一橋大学教授 他
- 参加者：19名



TAMA NEXT リーダープログラム講義風景

●事業承継セミナーの実施

開催日	セミナー名称	参加者数
6月8日	必ず成功する事業承継10の鉄則	37社/44名
9月8日	事業承継計画を作成しよう!	12社/13名
11月14日	強い会社を作る若手経営者の心構えと考え方	45社/53名
平成24年 2月15日	自社株承継の進め方と対策のノウハウ	24社/30名



事業承継セミナーチラシ

(4)経営改善支援

専門家派遣やセミナー開催など、事業再生に向けた計画立案からハンズオンによる計画実行までをトータルに支援しています。

●経営改善支援体制の強化

たましんは「課題解決のインフラとしての役割を果たすことが存在意義である」との考えに基づき、経営改善、事業再生支援を本業と位置づけてきました。

事業再生に向けた取り組みの更なる充実を図るため、平成23年度より融資管理部に事業面の課題解決を行う担当を増員し、経営革新支援担当として体制を強化しました。中小企業再生支援協議会や、外部の中小企業診断士、コンサルタント等との連携を積極的に行うとともに、公的な中小企業支援策なども活用しながらお客さまの経営改善に向けた取り組みを行っています。

●東京都中小企業再生支援協議会との連携案件

実績	平成23年度連携案件数 : 1先
	過去連携実績累計 : 18先

●「経営計画策定セミナー」を各地で開催

累計:参加者241社/281名

開催日	会場	参加者数	開催日	会場	参加者数
4月15日	Winセンター	23社/25名	7月5日	東大和支店	21社/29名
5月12日	拝島支店	11社/13名	7月14日	武蔵野支店	11社/11名
5月16日	豊田北口支店	17社/18名	7月20日	昭島支店	17社/22名
5月25日	桜ヶ丘支店	22社/24名	7月28日	京王八王子支店	15社/20名
6月9日	高幡不動支店	23社/27名	9月21日	三鷹下連雀支店	14社/15名
6月17日	東府中支店	20社/21名	10月24日	Winセンター	18社/20名
6月22日	中野支店	15社/18名	11月16日	国分寺支店	14社/18名

●TKC西東京山梨会との連携

TKC西東京山梨会との連携により、中小企業金融円滑化法に基づく「経営改善計画」策定を支援しています。

職員向け研修の実施	管理職向け研修: 5回
	若手職員向け研修: 8回

(5)不動産有効活用支援

事業者の成長発展につながる不動産有効活用をトータルに支援しています。たましん営業店ネットワークを活かした不動産関連情報の収集と提供、外部業者とのネットワークによる不動産有効活用の具体的提案などを行っています。

(6)海外展開支援

事業者の海外展開に向けたご相談やご要望に対して、きめ細かなアドバイスと各種サービス・最新の情報を提供しています。

●海外ビジネスミッションの実施

開催日	視察場所	参加者数
平成24年 2月20日~25日	ベトナム社会主義共和国 ハノイ市、ホーチミン市	17社/19名

●海外展開セミナー

開催日	テーマ	参加者数
6月16日	ベトナムの現状と魅力について	28社/30名
9月9日	アジアを中心とした国際情勢と中小企業の経営戦略	21社/23名
12月12日	中国・アジア圏の最新マーケット情報 海外で売る!経営戦略とその実例	23社/29名

●個別貿易投資相談会の実施

開催日	参加者数
6月、9月、12月、平成24年3月(計4回開催)	計14社



海外展開セミナー講義風景

●海外展開支援機関との連携強化

個別企業に対して、支援機関との同行訪問による海外展開サポートを行っています。

●専門家派遣

海外進出、海外マーケティング、知的財産、貿易実務などの専門家派遣を行っています。

●「たましん貿易投資相談ニュース」の発行(毎月)

アジアの最新ニュースや、貿易実務に関する情報などを掲載しています。

(7)多摩地域大学との産学連携

多摩地域大学との連携による産学連携への取り組みを強化しています。

連携協定締結大学
明星大学、国立東京工業高等専門学校、日本女子体育大学、電気通信大学、多摩大学、首都大学東京

2. 個人の課題解決の実践

平成23年度は、多摩地域でくらすお客さまの豊かな生活をサポートするため、多岐にわたる悩みや課題の解決に積極的に取り組みました。特に「コンサルティング拠点の充実」「保険の活用を通じたリスクへの備えの提案」「個人のくらしや家計への支援」「くらしを豊かにするサービスの提供」「安心を守るための取り組み」「健康、子育て、豊かなくらしづくりの支援」を重点課題として掲げ、ライフステージにおけるくらしにまつわる諸々の悩みや課題を共有し、解決してまいりました。また総合的、積極的なサポートとお客さまの幸せづくりを目指し、外部専門家、サポート機関等とも積極的な連携を図りました。

なお、東日本大震災の復興支援の一環として「しんきん復興支援育英ファンド」、「個人向け復興応援国債」の取り扱いを開始しました。

今後も個人のお客さまに対しいつでも気軽にご相談いただける身近な存在となる活動を継続してまいります。

(1) コンサルティング拠点の充実

●「すまいるプラザ 多摩センター」開設

平日17時まで・休日にも相談可能な「すまいるプラザ」を、新規オープンした多摩センター支店内に開設しました。

「すまいるプラザ」は、平成18年6月の国立支店を皮切りに、7店舗目の開設となります。



相談風景

●「すまいるカウンター」3店舗に開設

くらしにまつわるさまざまな不安や疑問に専門スタッフが丁寧にお応えするご相談専用コーナー「すまいるカウンター」は、平成19年4月に本店に初めて開設して以降、14店舗に設置していましたが、平成23年度は新たに3店舗（東府中支店、武蔵境南口支店、府中支店）に開設しました。

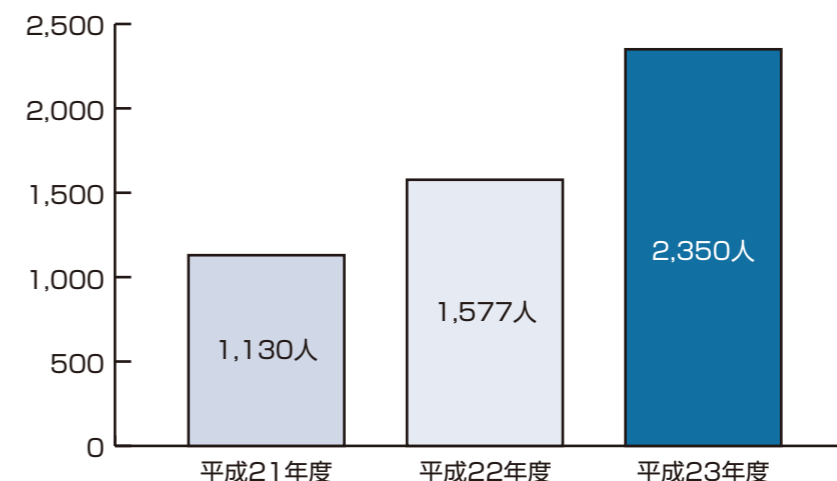
名称	開設年月日
東府中支店すまいるカウンター	5月23日
武蔵境南口支店すまいるカウンター	9月20日
府中支店すまいるカウンター	11月21日

●「すまいるセミナー・相談会」開催

すまいるプラザでは、毎月セミナーや相談会を開催しています。

「資産運用」「資産形成」「保険」などお金のことにとどまらず、「相続」「税金」「住まい」などくらしに関するテーマもあり、多くの方にご参加いただいています。

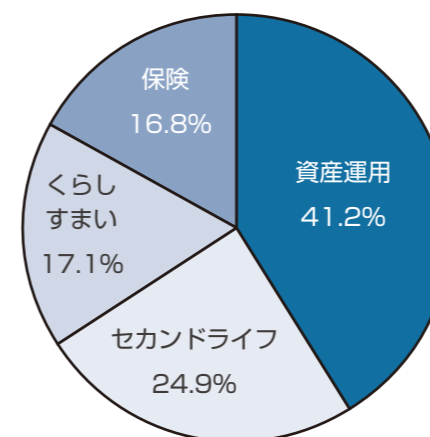
平成21年度から平成23年度までのセミナー参加人数



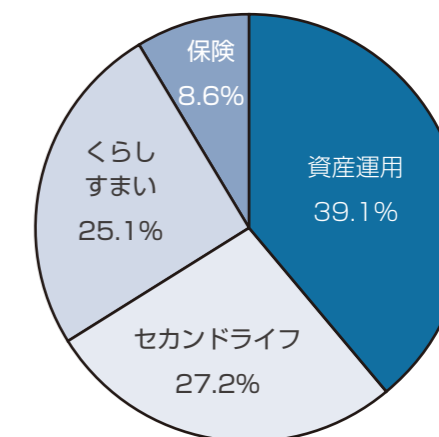
※平成23年度は「多摩らいふ倶楽部健康セミナー」については含まれていません。

平成23年度すまいるセミナー開催回数・参加人数

<開催回数分布>



<参加人数分布>



資産運用		くらしすまい		セカンドライフ		保険		合計	
回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
147	918	61	591	89	639	60	202	357	2,350

(2)東日本大震災への復興支援

東日本大震災への復興支援の一環として、被災地域への復興と信託報酬の一部を震災遺児の支援に活用する「しんきん復興支援育英ファンド」の取り扱いを開始しました。

また、同様に「個人向け復興応援国債」の取り扱いも開始しました。

名称	取扱開始
しんきん復興支援育英ファンド(限定追加型)	平成23年6月23日
個人向け復興応援国債	平成24年3月募集より取扱開始

(3)リスクへの備えの提供

●「保険なっ得フェア」開催

イオンモールむさし村山1階ノースコート、京王プラザホテル多摩、高島屋立川店にて保険の見直しおよび加入に関する情報提供や相談会、アンケートを行う「保険なっ得フェア」を行いました。



相談会風景

工作イベント風景

会場	開催日	来場者数	相談件数	アンケート回答数
イオンモールむさし村山	8月27日	450名	4件	137件
京王プラザホテル多摩	11月12日、13日	393名	2件	64件
高島屋立川店	12月3日、4日	362名	1件	69件

●「保険なっ得デー」開催

下記日程・場所にて、保険の必要性や見直し、既存保険証券の診断等を行う「保険なっ得デー」を開催しました。

開催日	開催場所	相談件数
4月13日、14日 26日、27日	羽村支店すまいるカウンター	21件
5月10日、11日	花小金井支店すまいるカウンター	8件
6月14日	東府中支店すまいるカウンター	3件
6月21日	国分寺支店すまいるカウンター	4名
7月6日	一橋学園支店すまいるカウンター	4件
7月12日	三鷹下連雀支店すまいるカウンター	3件
7月21日	小平支店すまいるカウンター	3件
10月12日	八王子四谷支店すまいるカウンター	4件
10月19日	中野支店すまいるカウンター	3件
11月16日	調布支店すまいるカウンター	3件
11月17日	あきる野支店すまいるカウンター	5件
12月9日	本店すまいるカウンター	3件
12月12日	昭島支店すまいるカウンター	3件

●「保険なっ得style」発行

保険を活用したリスクに備える方法を掲載した情報誌「保険なっ得style」第3号を発行しました。

発行月	テーマ
12月	あなたの家計の未来予想図を描いてみましょう

●「自動車保険体感フェア」開催

自動車保険の加入および見直しをすまいるプラザで体感していただくため「自動車保険体感フェア」を下記のプラザで開催しました。

会場	開催日	来場者数	見直件数
すまいるプラザめじろ台	7月25日～29日	20名	3件
すまいるプラザ八王子	10月24日～28日	40名	5件

(4)個人のくらし・家計の支援

●住宅ローン返済方法に関する相談受付体制の整備

住宅ローンをご利用いただいているお客さまからのご返済に関するさまざまなご相談にお応えできるように、全店舗およびすまいるプラザに「ご返済に関する相談窓口」を設置しています。

場所	受付日・時間
全店舗のご相談窓口	平日/9:00～15:00
すまいるプラザ	年末年始を除く平日・土日祝日(受付日・時間は各プラザにより異なる)

●中小企業金融円滑化法第5条に基づく対応状況

お客さまからご返済に関するご相談をいただいた場合は、ご希望を真摯にお伺いし、お客さまの状況を十分に把握したうえで、適切に対応してまいります。

法第5条に基づく措置の実施状況 (債務者が住宅資金借入者である場合)	平成21年12月4日～平成24年3月末	
	件数	金額(百万円)
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	1,238件	22,631
うち、実行に係る貸付債権	1,012件	18,753
うち、謝絶に係る貸付債権	113件	1,987
うち、審査中の貸付債権	36件	516
うち、取下げに係る貸付債権	77件	1,373

※中小企業金融円滑化法施行時からの累計実績であり、同一のお客さまより複数回お申込みいただいた件数・金額を含んでいます。

●改正貸金業法完全施行後の対応状況

平成22年6月の改正貸金業法完全施行後、地域のセーフティネットとしての役割を果たしていくため、法改正により影響を受ける方への支援態勢を強化しました。「消費者ローン相談窓口」を全店舗およびすまいるプラザに設置し、個人支援ローン「リンク」などによる資金面での支援のほか、必要に応じて、東京三弁護士会多摩支部、法テラスとの連携スキームを利用した専門家(弁護士等)への紹介も行っています。

平成23年6月には、これらの取り組みが金融担当大臣より顕彰されました。

改正貸金業法完全施行後の対応状況 該当期間：平成22年9月～平成24年3月(19ヵ月)		平成22年9月～平成24年3月 (相談・照会件数104件に対し)		うち、平成23年度中 (相談・照会件数51件に対し)	
No.	対応内容	件数	金額	件数	金額
対応	1 新規融資による課題解決	43件	165,020千円	26件	67,680千円
	うち、個人支援ローン「リンク」での解決	28件	75,310千円	18件	48,860千円
	2 新規融資以外の課題解決 (弁護士紹介・法人条件変更等)	15件	—	2件	—
	3 新規融資による課題解決予定	12件	37,490千円	4件	10,300千円
	4 相談・照会受付中	13件	52,469千円	4件	31,169千円
5 謝絶・取下げ・相談に至らず	21件	—	15件	—	
結果	課題解決件数	58件 → @ 3.1件/月		28件 → @ 2.3件/月	
	課題解決率	73.4%		65.1%	

新規融資による課題解決 + 新規融資以外の課題解決

※ 課題解決率 =
$$\frac{\text{新規融資による課題解決} + \text{新規融資以外の課題解決}}{\text{相談・照会件数} - (\text{新規融資による課題解決予定} + \text{相談・照会受付中})}$$

●環境に配慮したくらしの支援

環境に配慮した住宅や自動車の購入、環境配慮型住宅へのリフォームを支援するため、住宅ローンや長期リフォームローン、マイカーローンにおいて各種応援制度等を取り扱っています。

●教育、介護やバリアフリーの支援

バリアフリー住宅や障がい車支援車両の購入、バリアフリー化リフォームを支援するため、また家計における「教育」や「介護」の負担が重い方を支援するため、住宅ローンや長期リフォームローン、マイカーローンにおいて各種応援制度等を取り扱っています。

(5)くらしを豊かにするサービスの提供

●リスルICジョイントカード

地域のお客さまに、機能性を持ったカードを、親しみを持ってご利用いただくため、平成22年度より当金庫のキャラクター「リスル」を券面に使用した「リスルICジョイントカード」を取り扱っています。平成23年度は4,106件(ジョイントカード加入総数の55.4%)の加入をいただきました。



リスルICジョイントカード

●たましんメールマガジン

たましんメールマガジンでは、「たましんだより」による地域情報の配信、「ビジネス」による事業支援情報の配信を随時行っています。

	配信数(年間)
たましんだより	30回
ビジネス	21回



たましんメールマガジン

●各種相談会インターネット予約受付開始

たましん各店で開催している、社会保険労務士やシニアアドバイザーによる年金相談会が4月1日より、たましん事業支援センター(Winセンター)およびたましん事業支援プラザ(Winプラザ 多摩センター)で開催している法律、経営・税務、創業・コミュニティビジネス、事業承継の無料相談会が6月14日より、インターネット予約受付可能となりました。たましんホームページにて開催状況のご確認やご予約が行えます。

●たましんホームページリニューアル

3月26日に実施した今回のリニューアルでは、ワイド画面对応、新・検索機能の搭載、アクセシビリティ向上(弱者対応)、法人ページの課題別整理およびセミナー情報表示など、利用者によりわかりやすいサイトを目指しました。中でも、アクセシビリティ向上(弱者対応)においては、音声読み上げ、表示サイズ変更、画面色変更、ルビ(ふりがな、ローマ字)を行い、より多くの方が快適にご利用いただけるようにしました。



たましんホームページトップ画面

(6)くらしの安心を守るための取り組み

●詐欺被害の未然防止

「振り込め詐欺」や「キャッシュカード詐欺」等の被害を未然に防止するため、6月13日から7月15日の間は強化期間として、全店において店頭や訪問による「声かけ運動」を行うとともに注意喚起チラシを配布しました。また、注意喚起文言を入れたうちわや現金封筒等を作成して声かけを行うなど、被害ゼロに向けての活動を継続的に実施しています。



詐欺被害注意喚起うちわ

●節電情報の提供や呼びかけ

地域に対する社会的責任を果たすため、役職員の家庭での自主的な節電を呼びかけるとともに、お客さまの会社や家庭で役立つ節電情報の提供や呼びかけを行いました。

- ・ 経済産業省の節電ポータルサイト「節電.go.jp」のご案内
- ・ メールマガジンでの節電記事配信
- ・ 節電呼びかけうちわの配布



節電呼びかけうちわ

節電呼びかけポスター

●障がい等で自筆が困難な方への代筆について

口座の開設やご預金の入出金時のお手続きの際、障がい等により伝票等への記入や自筆が困難な方について、ご本人さまの意思および「身体障がい者手帳」を確認させていただいた後、複数の職員立ち会いのもと、職員による記入代行(代筆)をさせていただきます。

※成年後見人制度等の対象となる方を除きます。

(7)豊かなくらしづくりの支援

●「たましんトラベルサークル」実施

種別	コース名	実施店舗数	参加人数
国内	世界遺産 屋久島3日間の旅	59店舗	840名
海外	北フランス8日間	26店舗	70名



「世界遺産 屋久島3日間の旅」パンフレット

●「たましんコミュニティトラベルサークル」実施

店舗ごとに7コースの中から選択し、地域の皆さまとの日帰り旅行を10月～11月にかけて催行しました。

No.	コース名	実施店舗数	参加人数
1	朝のテレビ小説「おひさま」の舞台・安曇野散策と上諏訪満喫コース	7店舗	814名
2	秋の信州を満喫！美ヶ原高原と松茸料理	2店舗	129名
3	秋の味覚満載！信州味覚狩りと富岡製糸場	2店舗	149名
4	アワビ蒸し・海鮮鍋・みかん狩り 伊豆の味覚満喫の旅	7店舗	763名
5	秋の味覚満載“松茸会席”とお土産付のりんご狩り	4店舗	405名
6	江姫ゆかりの増上寺と東京湾ランチクルーズ& 巣鴨とげぬき地蔵尊	18店舗	2,149名
7	越後の味覚「甘エビ&魚沼産コシヒカリ食べ放題」と紅葉の湯沢高原の旅	9店舗	920名

(8)多摩らいふ倶楽部の講座・イベント実施

多摩らいふ倶楽部(会員制のサークル)では、カルチャースクール「多摩カレッジ」、地域にこだわった他にはないイベント「ほっとイベント」、散策から登山まで“歩きたい”を応援する「多摩らいふハイク」を実施しました。

サービス名称	開催回数(講座数)	参加人数
多摩カレッジ	130講座	1,965名
ほっとイベント	150回	2,466名
多摩らいふハイク	48回	754名



多摩らいふハイク(槍ヶ岳登山)

●好評講座・イベント

《多摩カレッジ》

開催日	講座名	参加人数
10月期	古典文学入門～能と歌舞伎の名作を読む～	29名
	自然を描く水墨画	30名
	楽しい水彩画	30名

《ほっとイベント》

開催日	イベント名	参加人数
10月22日	秋の北泉寮散策と能楽らいふ「日本の秋を想う」	41名
11月15日	豊島屋酒造の一番搾りと草門去来荘の野膳懐石	31名
11月18日	“ラッパイチョウ”知ってますか？お洒落な街「八王子みなみ野シティ」そぞろ歩き!!	27名

《多摩らいふハイク》

開催日	イベント名	参加人数
5月9日	新緑の権現山に登る	26名
6月4日	シロヤシオ咲く丹沢・塔ノ岳に登る	22名
10月11日	日光連山に囲まれた紅葉の戦場ヶ原ハイキング	16名

(9)健康関連支援

●医師による「無料健康相談会」実施

原則として毎月実施し、18名の方からのご相談をいただきました。

開催日	参加人数	開催日	参加人数
4月18日	1名	10月25日	1名
6月20日	3名	11月21日	2名
7月19日	2名	12月19日	1名
9月12日	2名	平成24年 1月20日	1名
10月17日	4名	3月19日	1名

●健康セミナー開催

専門家による健康をテーマにしたセミナーを18回企画し、434名の方にご参加をいただきました。

開催日	タイトル	参加人数
4月21日	口腔から目指すアンチエイジング	12名
5月24日	腰痛・肩こり予防	12名
5月30日	血液検査でわかる病気	15名
6月20日	あなたは「まちがった健康づくり」をしていませんか	13名
7月21日	気分転換の芸術療法	9名
7月26日	今日からあなたも自分で治せる、肩こり1.2.3!	26名
8月25日	転んでも骨折しない丈夫な骨をつくりましょう!	36名
8月30日	甲状腺の病気	13名
9月22日	メタボ予防と食事管理	13名
9月27日	心臓病・脳卒中にならないために	40名
10月25日	これだけは知っておきたい葬儀の知識	16名
11月24日	「冷え性」に効果のある漢方のお話	23名
11月30日	花粉症	7名
12月15日	絆づくりの芸術療法	9名
12月20日	膝の痛みの症状がでたら! 克服法をお教えします	36名
平成24年 1月24日	介護保険	10名
3月16日	体脂肪計・体組成計の世界一になったタニタが考える「メタボリックシンドロームの改善とタニタの社員食堂」	108名
3月22日	脳トレ体験	36名

●「健康情報誌」発行

健康づくりをサポートするため、健康情報誌を年4回発行しました。

発行日	タイトル
4月5日	血液検査でわかる病気～数値を知って早めに予防～
7月15日	甲状腺の病気～さまざまな症状に注意～
10月14日	花粉症～花粉が飛ぶ前に予防～
平成24年 1月16日	入浴～効果と落とし穴～

●多摩らいふ倶楽部「人間ドック」提携先の拡大

地域内病院と連携し、提携先が3カ所増え、25カ所となりました。

市町村	新提携病院
青梅市	新町クリニック健康管理センター
西東京市	医療法人社団 時正会 佐々総合病院
小平市	宮村クリニック



「人間ドックのおすすめ」パンフレット

(10)スポーツイベント開催

●多摩コミュニティカップアマチュアゴルフトーナメント「多摩カップ」開催

多摩地域におけるアマチュアゴルファーNo.1を決定する「多摩コミュニティカップアマチュアゴルフトーナメント」(愛称:多摩カップ)を開催しました。

開催日程	開催内容	参加人数
6月～9月	地区大会	2,138名
10月19日、20日	最終予選大会	302名
12月12日	決勝大会	119名



多摩カップ'11

(11)子育て支援

●「夏休み親子自然体験'11ひのはら」実施

8月3日、4日、5日に、東京都檜原都民の森において、3歳～小学生の子どもとその保護者を対象に、日本女子体育大学の学生たちと自然の中で交流を図っていただくイベント「夏休み親子自然体験'11ひのはら」を実施しました。3日間で子ども、保護者、学生合わせて582名の方にご参加いただきました。

参加者区分	参加人数
子ども	306名
保護者	182名
学 生	94名



東京都檜原都民の森にて

●立川子育て教育フェア

「子育てにあたたかい街」立川・多摩の実現に貢献することを目的に開催された立川市「子育て教育フェア」に出展しました。

開催日	フェア参加者	うち、当金庫ブース来場者
9月10日	35,000名	390名

3. 地域の課題解決の実践

地域が抱える課題を「面」と捉え、地方公共団体・商工団体・NPO法人・大学などの中間支援機関や住民、事業所とパートナーシップを結び、共に地域の課題解決に取り組んでいます。平成23年度は、①創業・コミュニティビジネス、②商業活性化、③地域ブランドを柱に展開すると同時に、地域が抱える工業や農業、観光に関わる分野における連携も深めてきました。このような取り組みを実践していくプロセスを経て、多摩地域の中小企業支援ならびに産業活性化に向けた支援体制の構築に取り組んでいます。

(1)地方公共団体との連携

地方公共団体の施策や事業へのサポート、当金庫の事業における連携を深め、産業活性化に向けた取り組みを行っています。

●調布市 中小企業等支援に関する包括協定

「本気で汗かくプロジェクト」

調布市において、中小企業等支援に関する包括協定を締結し、調布市内の中小企業等に対しさまざまな形での支援を推進しています。調布市内の産業の復興、活性化を図ることを目的とし、調布市と包括支援を結ぶことで、強固な支援・協働体制を構築していきます。



平成24年2月20日 締結式における長友市長と佐藤理事長(調布市役所)

●日野市 産業活性化支援に関する包括協定

「見せつける！日野人(ひのびと)の底力応援プロジェクト」

日野市において、産業活性化支援に関する包括協定を締結し、日野市内の商工業、農業、観光等に対しさまざまな形での支援を推進しています。日野市内の産業の振興、活性化を図ることを目的とし、日野市と包括協定を結ぶことで、強固な支援・協働体制を構築していきます。



平成24年3月13日 締結式における馬場市長と佐藤理事長(日野市役所)

●各種組織・委員会等への派遣

地域の組織・委員会等へ金庫職員を派遣し、支援を行っています。

市町村・団体	内 容
八王子市	八王子地域ものづくり産業活性化協議会 八王子市起業家養成・育成事業強化支援対象事業者選定委員会 サイバーシルクロード八王子運営委員会 ガスパール・カサド国際チェロ・コンクール実行委員会
立川市	社会福祉法人 立川市社会福祉協議会「市民センターたちかわ」運営委員会 立川市協働のまちづくり推進事業補助金審査委員会 立川文化芸術のまちづくり協議会 立川市旧多摩川小学校有効活用市民検討会議 たちかわコミュニティビジネスプロジェクト
三鷹市	「みたか身の丈起業塾プロジェクト」コンペティション審査委員会
府中市	府中市市民活動推進協議会
小金井市	青少年のための科学の祭典実行委員会

市町村・団体	内 容
日野市	日野市中小企業魅力発見プロジェクト
国分寺市	国分寺市雇用就業に係る地域連絡会
多摩市	多摩市再生可能エネルギー促進協議会(仮称)委員会 多摩市創業支援促進協議会 多摩市内企業等懇談会
多摩広域	公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩常任幹事会 多摩・武蔵野検定実行委員会 たま工業交流展実行委員会 たま工業交流展運営委員 多摩CBネットワーク 世話人・事務局
経済産業省	ソーシャルビジネス推進協議会
国土交通省	コミュニティファンド支援制度検討委員会
一般社団法人 全国信用金庫協会	一般社団法人 全国信用金庫協会 事業承継支援研究専門部会
パルシステム 生活共同組合連合会	「食・農SB・CB支援のための地域中間支援組織担い手育成事業」にかかる 助成金審査会審査員

※以上は本部から職員を派遣しているものの一部です。この他、地域ごとに営業店が関わって連携を図っているものも多数あります。

(2) 地方公共団体への行財政サポート

地方公共団体への財政支援や事業支援等に積極的に取り組んでいます。

● 指定金融機関・指定代理金融機関

- ・指定金融機関(国立市、国分寺市、昭島市(輪番))
- ・指定代理金融機関(立川市、武蔵野市、日野市)
- ・収納代理金融機関(その他多摩地域市町村及び近隣市)

● 地方公共団体への財政支援

- ・地方債取引 13市・1町
(府中市、昭島市、小平市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、東久留米市、武蔵村山市、羽村市、あきる野市、西東京市、日の出町、相模原市)
- ・土地開発公社開発支援 10市
(立川市、武蔵野市、三鷹市、小金井市、小平市、東村山市、国分寺市、国立市、羽村市、相模原市)

● 質の高い公共サービス提供への取り組み(PFI)

- ・立川地方合同庁舎(仮称)整備等事業 など

(3) 地域課題の解決に向けた取り組み

地域が抱える多様な課題に対応すべく、創業、コミュニティビジネス支援、商業活性化、地域ブランド等を柱に、地域内の支援機関(地域公共団体、商工団体、NPO法人、中間支援機関等)と連携して取り組んでいます。

● 創業・コミュニティビジネス支援

創業サポート機関との連携事業

地域の創業支援機関と連携し、創業者に必要な事業化・経営能力を習得する創業体験ゼミナールを開催しました。

市町村	テーマ	参加者数
国立市	創業体験ゼミナール	8名

NPO事業支援ローン

平成23年度実績	実行件数 : 27件	平成24年3月末累計実績 (平成15年1月取扱開始後)	実行件数 : 60件
	実行金額 : 467百万円		実行金額 : 925百万円

コミュニティビジネスネットワーク構築支援・参画 / セミナー開催

開催日	内 容	参加者数
4月21日	地域資源活用イノベーション創出助成金事業説明会 ■ミニ講座:「地域課題解決型ビジネスと地域資源活用型ビジネス ～最近の社会貢献ビジネス事情～」 ■助成金説明	10名
10月13日	地域資源活用イノベーション創出助成金事業説明会 ■ミニ講座:「地域課題解決型ビジネスと地域資源活用型ビジネス ～助成金の有効活用で、創業実現!!～」 ■助成金説明	13名
平成24年 2月28日	まちづくりセミナー「CB(コミュニティビジネス)と商店街」 (課題解決プラットフォームTAMA、多摩コミュニティビジネスフォーラム2012分科会事業) 「まちづくりと福祉事業のコラボレーション」 「住民主体のビジネスで商店街に息吹を」 「福祉の枠にとらわれない生き方を続けて」	57名

多摩CBネットワークへの参画

メーリングリスト登録メンバー	286名
----------------	------

「多摩コミュニティビジネスフォーラム2012」への協力

内 容	開催日	会 場	参加者数
分科会	平成24年1月12日～2月21日	八王子市、三鷹市、国分寺市、調布市、国立市、あきる野市、立川市、羽村市、多摩市、小平市	—
シンポジウム	平成24年3月17日	一橋大学 「まちを元気にするプロデュース力を学ぶⅢ」	171名

●商業活性化

多摩センター支店スタンプラリーの実施

12月19日京王プラザホテル多摩4階・3階に、多摩信用金庫 多摩センター支店がオープンしました。法人および個人のお客さまの悩みや課題をワンストップで解決できる新しい店舗となっています。オープン記念として、多摩センター界隈のスタンプラリーを実施しました。

「とあるアニメの連絡会」への参画

多摩地域活性化のため、立川市、多摩市、地域団体や地元企業が協働して展開している「とあるアニメの学園都市化計画」に「とあるアニメ連絡会」の一員として協力しています。多摩広域エリアの連携した活性化の取り組みの一環として展開している事業であり、これまでに学園都市マップを配布するイベントを実施しました。また、立川市秋の楽市において立川駅周辺の地元商店の協力によるスタンプラリーや、ストラップ・クリアファイル・ポストカード・オリジナル包み紙のクレープの販売を実施しました。

●地域ブランド

「東京・多摩のおみやげ」「東京アベック」プロジェクトの実施

「東京・多摩のおみやげ」プロジェクトの一環として、多摩地域内の異なる事業者のコラボ商品、または地域資源を使用した商品を「東京アベック」としてブランド化するプロジェクトを開始。「東京アベック」商品は3月17日よりスーパーいなげや10店舗にて期間限定販売が行われました。

「東京・多摩のおみやげ」登録数	831品
事業者数	358社



「東京アベック」開発商品

「東京・多摩のおみやげ」サポート機関向けセミナー

開催日	内容	参加者数
7月21日	テーマ：多摩地域における商品開発のさまざまな取り組み ■「清瀬の特産品のにんじんを使った化粧品について」 ■「国立スイーツについて」 ■「国体に向けたパッケージについて」	27名
平成24年1月20日	テーマ：「地域ブランドを生み出すプロセスを学ぶ」 ■基調講演 「『すみだ地域ブランド戦略』の狙い」 ■サポート機関からの事例発表 「とあるアニメを活用した地域ブランドの創造」	25名

地域情報誌『多摩ら・び』

発行月	ナンバー	特集地域	市民リポーター数
4月15日	67号	国立市	17名
6月15日	68号	武蔵村山市	18名
8月15日	69号	狛江市	16名
10月15日	70号	町田市	17名+1団体
12月15日	71号	稲城市	15名
平成24年2月15日	72号	清瀬市	18名



多摩ら・び 71号、72号

(4)地域事業への取り組み

子育て支援・歴史・文化・スポーツ等、生活に密着して地域で行われる事業の維持、発展に参画し、多摩地域の豊かなくらしづくりに貢献してまいります。



夏休み科学体験教室

●2011明星大学「夏休み科学体験教室」への参画

開催日	会場	来場者数
7月31日	明星大学日野キャンパス	695名

出展企業(当金庫紹介企業)	出展テーマ
プラムシステム株式会社	「ものづくり」って面白い!
株式会社ミュートクノ	
有限会社とうふ処三河屋	伝統のにがり豆腐をつくろう!
有限会社ココパークランド	たまごをさわってみよう
株式会社八木製作所	0.01mm以下の世界
公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩 多摩・武蔵野検定事務局	タマケンJr.多摩の自然に挑戦

●「2011青少年のための科学の祭典東京大会in小金井」への参画

開催日	来場者
9月11日	7,330名



東京高専deサイエンスフェスタ2011

●「東京高専deサイエンスフェスタ2011」の実施

開催日	来場者
10月29日、30日	4,312名

●知のミュージアム「多摩・武蔵野検定」への参画

多摩地域を愛する人々を増やすために「(社)学術・文化・産業ネットワーク多摩」が主催し、当金庫が検定の企画や運営に携わっている「多摩・武蔵野検定」への取り組みが、信用金庫の地道な地域貢献、社会貢献活動の顕彰を目的とした「第14回 信用金庫社会貢献賞『特別賞』」を受賞しました。

検定級	受験者数	合格者数
多摩・武蔵野マスター1級	54名	7名
多摩・武蔵野マスター2級	113名	57名
多摩・武蔵野マスター3級	346名	248名



公式テキスト
模擬問題集

●立川シティハーフマラソン2012への参画

開催日	参加ランナー	当金庫ボランティア
平成24年2月4日	約7,000名	50名



多くのランナーが参加

(5) 調査研究・講師等の派遣

行政、教育機関、中小企業支援機関等に金庫職員を派遣し、連携を強化しています。

●「多摩けいざい」の発行

発行月	ナンバー	テーマレポート
4月	56号	東日本大地震による多摩への影響について
7月	57号	多摩の工場(従業員4名以上)はリーマンショック後にどのくらい減ったのか
10月	58号	電力不足に伴う中小企業への影響と対応について
平成24年1月	59号	平成24年の経営見通し



多摩けいざい

●多摩大学との協同調査研究「多摩地域の採用実態調査」報告会の実施

7月8日たましん事業支援センター(Winセンター)において、多摩地域初の本格的な採用実態調査の報告会を開催しました。多摩大学地域活性化マネジメントセンター「志企業研究会」と連携し、多摩地域に基盤も持つ約500社の企業のご協力をいただくことができました。

参加者数 77名

●講師等の派遣

実施日	講演先	テーマ
4月27日	TKC西東京山梨会会員税理士セミナー	多摩信用金庫の事業支援と金融円滑化法への対応
5月19日	平成23年度東京都市町村広報連絡協議会 第一回研究会	たましんの活動の狙いや効果、自治体広報へのアドバイス
5月20日	創価大学・八王子学講義	多摩の経済動向について
5月28日	日本協同組合学会第30回春季研究大会	協同組合の社会的価値を問う
5月31日	三鷹ネットワーク大学企画講座・SOHOベンチャーカレッジ 第15期	資金調達の実際1 融資の申込ポイント
6月2日	東京経済大学	金融機関が果たす地域貢献の役割
6月3日	(株)福岡リアルティCSR・社会貢献と地域の連携	企業のCSR・社会貢献と地域の連携について
6月11日	ITコーディネータ多摩協議会勉強会	金融機関から見た中小企業のIT活用の状況とITコーディネータへの期待
6月12日	公益社団法人 日本青年会議所 東京ブロック協議会	JCとコミュニティビジネス
6月16日	三鷹身の丈起業塾・第5期	創業時の資金調達について
6月28日	福生市コミュニティビジネスセミナー	事業計画書を作る
6月29日	社団法人 日野青年会議所CB勉強会	多摩地域におけるコミュニティビジネスについて
7月1日	NEC匠塾	地域におけるネットワークづくり
7月11日	中小企業庁	地域金融機関と中小企業支援施策の連携強化に関する研修
7月21日	入間工業会	多摩信用金庫からの各種事業紹介

実施日	講演先	テーマ
7月26日	中小企業支援担当者等研修講義	地域活性化のためのコミュニティビジネス支援
9月1日	自然科学研究所機構国立天文台	多摩信用金庫の地域支援
9月17日	小平市立小平第二中学校	2年生 総合的な学習職場体験 事前学習「マナー講座」
9月30日	南多摩地区病院事務研究会	第3回研究会医療機関の財務リスクマネジメント
10月19日	広域関東圏コミュニティビジネス推進協議会	コミュニティビジネスin沼津2011
10月31日	立川市	シティープロモーションについて
12月5日 12日	帝京大学文学部・法学部	社会学科専門教育科目「多摩学」
12月18日	やまなしソーシャルビジネス・スクール事業	企業・行政とのネットワークづくり
10月22日	サイバーシルクロード八王子	創業支援の活用
10月27日	パルシステム生活協同組合連合会	食・農 SB・CB支援のための地域中間支援組織担い手育成事業
11月22日	公益社団法人 学術・文化・産業ネットワーク多摩	第6回事業計画書を作る
11月22日	三鷹ネットワーク大学	SOHOベンチャーカレッジ 資金調達の実際融資申し込みのポイント
12月3日	社会福祉法人 立川社会福祉協議会	地域コミュニティ活性化シンポジウム 地域の絆を生み出す企業の取り組み
12月9日	株式会社りゅうせきサービス (沖縄総合事務局受託事業者)	支援機関指導員研究会 地域金融機関による実践的な支援のあり方
平成24年1月21日	東京弁護士会多摩支部	シンポジウム 多摩地方・家庭裁判所の実現を目指して
2月4日	株式会社エフエム西東京交流会	多摩地域の状況について
2月20日	国土交通省	中心市街地をはじめとする地域活性化と新しい公共等を活用したまちづくり
2月26日	中央大学	6次産業とまちづくり コミュニティビジネスに対する金融機関の役割
2月27日	中小企業基盤整備機構	事業承継支援会議 当金庫の取り組み
3月4日	多摩大学経営情報学部	世界の変化に対応する企業の志・学生の志とは
3月4日	愛知県コミュニティユースバンクmomo	資金の出し手受け手の力を借りて持続的な地域ものづくり
3月16日	関東財務局	課題解決プラットフォームTAMAの取り組み

4. 中小企業に適した金融支援

中小企業が抱える課題に対し、その解決に向けた必要な金融支援をしています。企業の強みや弱み、外部環境などを分析し、財務面ならびに事業面の課題を明確化したうえで問題意識を共有。課題解決に向けた具体的な提案を行い、財務面と事業面の両面で企業の課題解決をお手伝いしています。

(1) 事業所の課題解決につながる融資等への取り組み

● 資金繰り円滑化融資「Winブリッジ」

平成23年度 実績	実行件数 : 33件 実行金額 : 553百万円	平成24年3月末累計実績 (平成22年1月取扱開始後)	実行件数 : 158件 実行金額 : 2,547百万円
--------------	-----------------------------	--------------------------------	--------------------------------

● 事業再生支援融資「Winバリューアップ」

平成23年度 実績	実行件数 : 1,050件 実行金額 : 5,344百万円	平成24年3月末累計実績 (平成19年1月取扱開始後)	実行件数 : 9,556件 実行金額 : 48,124百万円
--------------	----------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------

● 事業成長支援融資「Winグローアップ」

平成23年度 実績	実行件数 : 269件 実行金額 : 4,609百万円	平成24年3月末累計実績 (平成19年1月取扱開始後)	実行件数 : 6,140件 実行金額 : 73,819百万円
--------------	--------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------

(2) 中小企業金融円滑化法への取り組み

● 中小企業金融円滑化法第4条・第5条に基づく措置の実施状況

お客さまからの借入れの相談や利用中の借入れの条件変更等の相談がある場合には、お客さまのご希望を真摯にお伺いし、お客さまが抱えている課題を十分に把握した上で適切に対応してまいります。

法第4条に基づく措置の実施状況 (債務者が中小企業者である場合)	平成21年12月4日～平成24年3月末	
	件数	金額(百万円)
貸付けの条件の変更等の申込みを受けた貸付債権	33,542件	507,969
うち、実行に係る貸付債権	30,684件	470,152
うち、謝絶に係る貸付債権	1,020件	11,760
うち、審査中の貸付債権	860件	12,903
うち、取下げに係る貸付債権	978件	13,152

※中小企業金融円滑化法施行時からの累計実績であり、同一のお客さまより複数回お申込みいただいた件数・金額を含んでいます。

● 貸付け条件の変更等を行った先への取り組み

厳しい状況下でも前向きに事業に取り組むお客さまの悩みや課題を共有し、お客さまの状況に応じて柔軟に対応しています。

平成23年度中に 貸付け条件を変更したお客さま	うち、新規融資実行先数	うち、新規融資実行金額
4,151先	1,660先	16,337百万円

(3) 「目利き機能」の発揮に向けた取り組み

当金庫独自の制度である事業サポートアドバイザー認定制度の継続実施や事業所取組総合マニュアルを活用し「目利き機能」の発揮に向けた取り組みを行っています。

● 事業サポートアドバイザー認定制度

経験や能力に応じて初級・中級と階層を分け、各4～5回程度の研修を実施。検定試験により基準点以上の者を事業サポートアドバイザーとして認定しています。

初級認定者: 29名	累計認定者: 661名
中級認定者: 16名	累計認定者: 87名



合格者には認定証を発行

● 事業所取組総合マニュアルの活用

当金庫のビジネスモデルを全職員に共通認識として浸透させるため「ビジネスモデル編」「活動編」「実践編」の3分冊をマニュアルとしてOJTで活用。ビジネスモデルの基本的考え方、企業訪問時の心構えや話法、企業の具体的分析手法などを掲載し、提案力の強化を図っています。

● 中小企業診断士養成講座、各種検定試験、通信教育等の継続実施

金庫職員のスキルアップこそ企業の課題解決への第一歩であり、志のある職員に勉強の機会を提供しています。

中小企業診断士養成講座参加者	4名
平成23年度中小企業診断士登録者 (金庫内総登録者数)	1名 (28名)